

◆編集と発行 廣巣町役場総務課広報係
 ☎(2)一1111
 ◆発行日 毎月1日・15日
 ◆印刷所 機秋北新聞社

町民憲章
 郷土を愛し 力をあわせ
 楽しい町をつくります。

たかのす

No.314・50・6・15



学校を緑でつつもう

成長を楽しみに植樹

校庭を緑でつつもう、と 東小学校ではこのほど、全校

児童二百十名が土手や校地境に、四百二十本のサワラを植樹しました。

当日は、高学年と低学年が「ア」を組み、一人二本ずつを「丈夫に大きく育つように」

との願いを込めながら、ていねいに植えていました。植え終わった児童たちは、

自分の植えた樹に名入りのささえクイをうつ、責任をもって管理していくことにしてい

ます。

みんなは、植えたサワラが早く大きくなり、学校を緑でつつむのを、いまから楽しみに待っているようでした。(写真は、学校の周りに樹植する東小学校の児童)



ふるさとの川をきれいに!!

クリーンアップ作戦

鷹巣つり同好会の呼びかけによる綴子川のクリーンアップ作戦が、五月二十七日午前五時から七時までの二時間にわたり展開され、およそ百三十名の町民が参加、清掃に汗を流しました。

クリーンアップは、つり同好会員、婦人会員、役場職員、ホーイ、カブスカウト隊員、それに一般の人たちが参加、綴子川の陸橋下から下流へ五百米の区間でゴミを集めました。

本町では初めてのクリーンアップでしたが、つり会員が特長くつて川の中に入り、ビニールなど雑多なゴミを川岸へ、婦人会員や一般の人たちは川原のアキカンなどのゴミ拾いをしましたが、参加者の中には刈り払い機を持参して川原に生い茂った雑草を刈る人や、乾いたゴミを燃やす人など、わずか二時間で川は見違えるようにきれいになりました。

このクリーンアップには、役場から三台、北秋田土木事務所から一台のトラックが出勤しましたが、わずか五百米の区間でトラック十台分のゴミが出されたのに、参加した人たちもおどろき、「河川には絶対ゴミを捨てないで！」

と、呼びかけていました。なお、つり同好会では、これからもクリーンアップを実施、ふるさとの川をきれいにしていくことにしておりますが、こうした住民サイドからの呼びかけによる奉仕活動に多くの関係者から感謝されています。

南鷹巣子ども会は中央公園を清掃!!

南鷹巣子ども会では、先ごろおとうさんやおかあさんといっしょになって、ライオンズの森から中央公園にかけての一角を清掃しました。

カンジュースの空き缶や弁当のからなどを丹念に拾い集めました。またたくまに屑カゴいっぱいになるほどでした。

このあと、きれいになった公園で親子レクリエーションをやり楽しみましたが、南鷹巣子ども会ではこれからも、

中央公園の清掃を続けていくことにしています。

税の窓

退職金と税金

退職金は永年の勤務に対する慰労金であり、退職後の生活の保障であることなどからこれに対する所得税は軽い負担で済むように、ほかの所得と分けて計算されます。

その所得税は、退職金から退職所得控除額を差し引いた残りの二分の一にかかります。退職所得控除額は勤続年数に応じて定められており、今年度の税制改正で大幅に引き上げられ、次のようになります。

- ▽勤続年数が二十年までは：勤続年数×二十五万円(計算額が五十万円未満のときは五十万円)
- ▽勤続年数が二十年を超える場合は：(勤続年数-二十年)×五十万円+五百万円(勤続年数に一年未満の端数があるときは、一年に切り上げます。)

たとえば、二十九年三月月勤務した人が退職した場合は、(三十年-二十年)×五十万円+五百万円=一千五百万円となり、勤続三十年で退職した人は退職金が一千万円までなら、所得税がかからないことになります。

町長 日誌

5月16日～5月31日

16日	全国治水期成同盟会 常任委員会
17日	県北総合体育大会バスケットボール競技会
19日	全県市町村長会 議
20日	県緑化センター理事 会
21日	鷹巣阿仁広域市町村 圏組合町村長会議
22日	国保事務研修会
23日	鷹巣阿仁広域市町村 圏組合町村長会議
24日	地域整備公団総裁米 町
26日	全国道路利用者 会議、都市計画協会 会員総会並びに評議 員会
27日	東京都 中学校選抜野球大会
27日	農近セミナー会議
27日	綴子財産区会議
27日	教育委員と語る会
27日	全国治水砂防協 会総会
30日	東京都 全国治水大会
30日	長野 町内工事現場視察
31日	大野地区農村地域工 業導入計画会議
5月16日～5月31日	議 会 日 誌
19日	カドミウム鉍害調査 特別委員会
21日	北秋田郡町村議会議

国民年金

月四百円で

ゆとりある老後を!

付加年金に加入しましょう

国民年金の掛け金は一カ月一千百円の定額となつていますが、「もう少し多く掛け金を納めてもいいから、もっと高い年金をもらいたい」という人のために付加年金の制度があります。

この付加年金に加入しますと、定額分の掛け金のほかに付加年金の掛け金も納めることになり、将来その分だけ上積みされた年金をもらうことができます。

現在、町では千二百九十六人がこの制度に加入しています。「ゆとりある老後」のために、もっと多くの人に参加していただくことがこの制度への加入促進を図っています。

▽加入できる人

国民年金の加入者で、掛け金の免除を受けている人以外の人であれば、希望によりだれでも加入できます。(農業者年金に加入している人は加入が義務づけられていません)

▽掛け金
付加年金の掛け金は一カ月四百円です。一千百円の

定額の掛け金とあわせて、一カ月一千五百円になります。▽付加年金の額
「二百円×掛け金を納めた月数」が、定額分の年金に上積みされる付加年金の額です。つまり、ちょうど二年間でモトがとれることになり、加入の方法
役場の年金係に印鑑を持ってゆくだけで、いつでも簡単にできます。

立山町から視察

富山県立山町から、議員、職員など十名が、六月二日本町を視察して帰りました。

本町には、毎年数カ町村からの視察がありますが、今年はとくに、この二月に全国町村会長表彰を受章したことから、視察に来町する町村が多

いものと予想されています。なお、このような視察では、両町が行政全般について突っ込んだ話し合いがなされ、参考になる面が多いといえるようです。

このほど来町した立山町の地域振興整備公団の平田敬一郎総裁が、五月二十一日本町を訪れました。

平田公団総裁来町

大野台を視察



大野台で平田地域振興整備公団総裁に説明する出川町長

概要は、次のとおりでした。
(一)内は本町。
▽人口 二七、五四五人(二五、〇二八人)
▽世帯数 六、四八一世帯(六、六九七世帯)
▽議員数 二〇人(三〇人)

▽職員数 三三〇人(二二〇人)本町は、広域消防職員が除かれています。
▽五十年年度一般会計 二十三億一千五百五十三万三千円(十九億七千六百九十五万六千円)

軽自動車の切換検査はお済みですか

軽自動車には従来、検査を受ける義務がありませんでしたが、安全性の確保と公害防止の充実強化を図るため、昭和四十八年十月一日から検査が実施されていることは、既にご存じのことと思います。

届出年月日	期限
48. 2. 1~48. 4. 30	6月
48. 5. 1~48. 6. 30	7月
48. 7. 1~48. 8. 31	8月
48. 9. 1~48. 9. 30	9月

ところで、昭和四十八年十一月一日以前に届出をして使用されている軽自動車については、その届出の順に従って古いものから順次検査を受けることになっています。(これを「切換検査」と呼んでいます。)

この切換検査は、本年九月末までにすべて終わるように政令で定められており、その期限までに検査を受けて検査証を備えつけ、検査標章および車両番号標を表示しなければ使用できません。

次の表のとおり定められた期限までに検査を受けないで使用しますと、法令違反となりますので、ご注意ください。

22日 長会協議会
28日 鉄道建設公団盛岡支社(陳情) 議長出席
一部長鷹角線視察陳情 議長出席

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。

あて先は鷹巣町役場総務課 広報係、お待ちしております。

悔いのない日常を

舟見町

富樫 三枝子(35)



娘のときから、気の向いた時だけ日記をつけている。これは、向上心のためとか反省の材料にするなどと、そんな殊勝な気持ちからではない。それは、私のどんなことでも話せる一方向的相手である。

対話の相手は、時には悪人であったり、善人であったりするが、若い時には善人である方が多かった。自分を正当化しようとする気持ちが強かったからだ。それも年とともにうすれ、日常の何んでもないことや子どもたちの生活記録のようになってしまった。「許せない、許せない」と、神経

を高ぶらせ、そして布団をかぶって泣いていた日々が、なつかしい。

しかし、日常ということから見れば、もう過去の生活を組立てることはできない。ごく表層のアワミたいなものにすぎなくなっている。

また、日常というものは恐しいものです。そのなんでもない見方によっては、つまらないごたごたした流れの中に人間をおよがせ、あやつり、非情に過ぎていく。

後悔を先に立たせ、後から見れば杖をついたり転んだりしていても、ほんの少しづつでもいいから悔いの少ない日常を、積み重ねていきたいものだと思ふ。

力作そろろう

絵画クラブ作品展

昨年十二月に発足した鷹巣絵画クラブでは、先月二十三日より三十一日まで、公民館で作品の発表展を催しました。一般会員の風景、静物、人

ともに学ぼう

公民館定期講座開かる

物等の力作のほかに、講師の長谷川時郎、九島寮二、佐藤強児ら三氏の出品もあって、

六月から発足した文学、芸術、書道等、十四の定期講座の開講式が、去る五月三十一日公民館ホールで行なわれました。

当日は、受講希望者二百三

会場には芸術的ふん囲気が漂い、鑑賞者の目と心を楽しませました。

なお、会期中の観覧者は約六百人の多数にのびりました。同クラブでは、「油絵だけでなく、水彩でも結構です。だれでも気軽に入会ください」と語っています。

公民館の絵画定期講座は、第三日曜日午後一時から午後五時まで行なっています。

十名のうち百四十九名が参加、長崎館長が「年齢職業を越えて、より多く、より広い領域で学び合おう」とあいさつし、出川町長は「この営みは、文化性に富んだ地域社会を作る

基礎となるであろう」と祝辞を述べました。

各講座が同時の開講式をもつたのは今年からのことで、これによって、自ら学ぼうとする姿勢が今まで以上に強められたと言えるようです。

また、記念講演として、秋田経済大学・井上隆明助教授の「秋田の文化について」を聴講しましたが、我が郷土の文化人・河田丹楓氏(与惣左衛門)や成田直衛氏の功績等について、また太田番楽や能代松山の連歌など、貴重な文化遺産の話題にも触れる講演でした。

その後、講座ごとに学習内容、自主的な運営事項を相談して今後の活動を誓い合いました。

なお、公民館では右講座のほか、夏期に市民大学講座を、また年度後半には、地区単位に何らかの講座を開設することになっています。

催し物案内

- ▽17日 主婦の健康教室(体育館)
- ▽20日 妹尾館婦人学級(部落会館)
- ▽20日 28日 町民バレーボール大会(体育館)
- ▽22日 駅前婦人学級(公民館)
- ▽24日 主婦の健康教室(体育館)
- ▽25日 26日 綴子寿会移動研修会(秋田市・森岳)
- ▽29日 オリエンテーリング(八巻)

山)▽29日 婦人の集い(公民館)

優良建具展で本町から三氏が受賞!!

第七回秋田県優良建具展がこのほど秋田市の産業会館ホールで開かれ、全県からおよそ百二十点が出品されましたが、本町から第二部門の注文建具に出品した三浦武さんの「襖」に日本工業新聞社賞、三沢政吉さんの「紙貼障子」が業界往来社賞を受賞しました。

また、第四部の若年技能者部門では中島真人さんの「硝子障子」が河北新報社賞をそれぞれ受賞しました。



▶優良建具店で入賞した、右から三浦、三沢、中島の三氏

胃 集 団 検 診 日 程

月 日	曜 日	会 場	検 診 地 区
7. 1	火	今 泉 会 館	今泉
7. 2	水	前 山 会 館	前山
7. 3	木	坊 沢 公 民 館	深閑、相善町、羽立
7. 4	金	"	上町、大町、黒沢
7. 7	月	"	街道町、新屋敷、外宮林署家族
7. 8	火	七 日 市 公 民 館	本郷、根木屋敷、横瀬、妹尾館
7. 9	水	岩 脇 会 館	品類、岩脇、吉野
7. 10	木	葛 黒 会 館	中畑、大畑、葛黒、門ヶ沢
7. 11	金	三ノ 渡 会 館	与助岱、三ノ渡、黒森
7. 14	月	松 沢 会 館	松沢、明利又、上舟木
7. 15	火	吉ヶ沢・佐藤宅	深沢、吉ヶ沢、下舟木
7. 16	水	太 田 児 童 館	太田、高野尻
7. 17	木	栄 旧 支 所	摩当、田沢
7. 18	金	大 沢 ・ 田 幸 宅	大沢、李岱
7. 21	月	綴 子 公 民 館	上町
7. 22	火	"	下町
7. 23	水	大 堤 会 館	大堤、昭和
7. 24	木	小 田 会 館	小田、田子ヶ沢、松原
7. 28	月	糠 沢 会 館	糠沢、向黒沢
7. 29	火	大 畑 会 館	大畑、二本杉、岩谷
7. 30	水	田中生活改善センター	田中、新田中、南田中
7. 31	木	掛 泥 会 館	掛泥
8. 1	金	坊 山 会 館	湯ノ岱、坊山、四渡
8. 4	月	小 森 会 館	小森、中屋敷
8. 5	火	脇 神 会 館	脇神、上野
8. 6	水	藤 株 会 館	藤株、小摩当
8. 7	木	舟 場 会 館	堂ヶ岱、高森岱、舟場
8. 8	金	南 鷹 巣 集 会 所	南鷹巣、川口
8. 11	月	鷹 巣 町 公 民 館	東横町、西横町、仲町、大町
8. 12	火	"	学校通、旭町、新旭町、西仲通
8. 13	水	"	三吉町、桜木町、元新町、栄町
8. 19	火	"	花園町、末広町、米代町、東住吉町
8. 20	水	"	西住吉町、北新町、太平町、福住町
8. 21	木	"	松葉町、駅前、新松葉町、材木町
8. 22	金	"	東仲通、伊勢町、東旭町、西旭町
8. 25	月	"	舟見町、あけぼの町、職場関係

検診のお知らせ

早期発見 早期治療

胃集団検診は七月一日から八月二十五日までの期間で、婦人病(子宮がん)集団検診は、六月九日から六月三十日までの期間で行なっています。病気は、早期発見、早期治療がもっとも大切です。検診は家族ぐるみ、部落ぐるみで受け「倒れて泣くより予防で笑顔」の健康で明るい家庭づくり、町づくりをしたいものです。

検診希望者は、地区の保健補導員か、役場衛生係に申し込みください。検診料はいずれも四百五十円です。

なお、胃集団検診にあたっては、左記の事項をお守りの上、自分の該当地区で受診するようにしてください。

▽検診日の受付時間は、午前六時から午前七時までです。時間を厳守してください。

▽検診前日の夕食のあとは、絶対におやつ等を取らないようにしてください。

▽検診の際の問診票は、当日受け付けて記入の上、提出願います。

婦人病集団検診は、短時間で済みますのでより多くの方の検診をおすすめします。

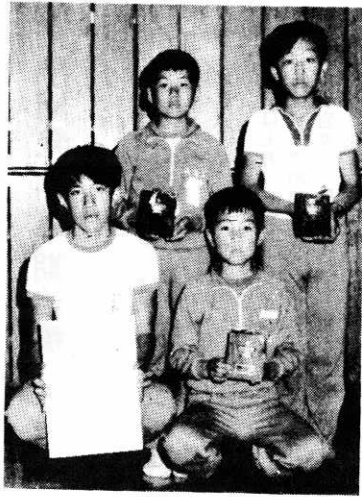
なお、胃集団検診の全日程と、婦人病検診の六月十九日以降の日程は、別表のとおりです。(六月十八日までの日程については、六月一日付け広報に掲載しております。)

婦 人 病 集 団 検 診 日 程 表

月 日	会 場	時 間	検 診 地 区
6. 19	今 泉 会 館	13時	今泉
	前 山 会 館	14時30分	前山
6. 20	小 森 会 館	13時	湯ノ岱、坊山、四渡、小森中屋敷
6. 23	脇 神 会 館	13時	脇神、上野、藤株、小摩当
6. 24	南 鷹 巣 会 館	13時	舟場、堂ヶ岱、川口、小ヶ田、高森岱、湯車、南鷹巣
6. 25	栄 旧 支 所	13時	大沢、李岱、岩坂、田沢、摩当
	太 田 児 童 館	14時30分	高野尻、太田
6. 26	鷹 巣 町 公 民 館	13時	東横町、西横町、仲町、大町、学校通、旭町、新旭町
	保 健 相 談 室		西仲通、三吉町、桜木町、元新町、栄町、花園町、末広町
6. 27	鷹 巣 町 公 民 館	13時	米代町、東住吉町、西住吉町、北新町、太平町、福住町、松葉町、駅前、新松葉町、材木町、東仲通、伊勢町、東旭町、西旭町、舟見町、森館町
	保 健 相 談 室		
6. 30	掛 泥 会 館	13時	掛泥

子ども自転車コンテスト

南小チームが優勝



▲優勝した南小チーム

交通対策協議会と警察が主催する「第一回鷹巣町交通安全子ども自転車コンテスト」が、五月二十五日午前十時から体育館前広場で行なわれ、このコンテストは、子どもに正しい自転車の乗り方と、正しい交通ルールを理解してもらおうと開いたもので、当日は鷹小、東小、西小、中央小、南小から十チーム、一チーム四人編成で、四十人が参加しました。

採点は、実技と筆記により行なわれ、実技では、信号器による一時停止や曲がる時の合図などの基本的なコースと、熟練度をみるジクザク進行や狭いコースの安全運転、左右転換操縦などの二コースに分かれ、技を競いあいました。途中で足をつく子やコース内に立てられたピンを倒す子など、予想外に難しいコースに一生懸命でした。筆記では、交通規則や自転車の安全な乗り方、道路標識、交通常識などについての四十問。

審査の結果は、参加チームがそれぞれ健闘、得点は近差でしたが、結局、三千点満点のうち二千九百四点を獲得した南小学校チームが優勝、六月二十九日秋田市で行なわれ

る全県大会に出場することにまりました。三位までの入賞チームは、次のとおりです。

▽優勝〓南小学校（藤田清人、長岐隆志、畠山誠、畠山雅見）
▽準優勝〓中央小学校A（薄

井信雄、田村一浩、小塚嘉英、学校B（小塚広基、畠山勇人、成田武浩）
▽三位〓中央小 高橋明弘、中島正浩

七月一日から実施

ノー・ヘルに点数制

道路交通法の施行令が一部改正され、この七月一日からヘルメットをかぶらずに二輪車を運転した場合には、「点数制」が実施されることになりました。

二輪車の運転者と同乗者のヘルメット着用義務づけは、昭和四十年から高速道路などを走る二輪車に適用され、四十七年からは、時速四十キロ以上の道路を走る二輪車も着用しなければならなくなったのですが、着用を怠っても罰則

はなく、規則がいつこうに守られないため、「点数制」を採用することになったものです。

点数は一点ですが、六回違反すれば免許停止処分を受けることになりました。

なお、ノー・ヘルの人を乗せた場合も、点数制度が適用されますので、運転する人も乗せる人も必ずヘルメットをかぶり、安全運転をしてください。



▶競技風景



▶真剣なまなざしでジクザク進行にいどむ選手

琴音橋で交通規制

国道七号線に架る琴音橋修繕工事（二ツ井町荷上場地内）のため、車輛は六月十日から八月十日まで、片側交互通行の規制となっておりますのでお知らせいたします。

なお、特別車輛のうち幅二・五メートル以上の車は通行不能となっております。

規制時間は、二十四時間の終日となっておりますのでご注意ください。

国道七号線に架る琴音橋修繕工事（二ツ井町荷上場地内）のため、車輛は六月十日から八月十日まで、片側交互通行の規制となっておりますのでお知らせいたします。

なお、特別車輛のうち幅二・五メートル以上の車は通行不能となっております。

規制時間は、二十四時間の終日となっておりますのでご注意ください。

死亡事故防止

全町民参加緊急対策実施

＝ 期間 6月9日～7月31日＝

【重点対策目標】

- ①酒飲み運転の追放
- ②二輪車事故の防止
- ③通学路対策と自転車の事故防止
- ④踏切事故防止
- ⑤過労運転による事故防止
- ⑥安全運転の励行、暴走行為の排除

七月一日は「国民安全の日」

災害を防ぎ 安全な日々を

七月一日は「国民安全の日」です。

国民安全の日は、一人一人の日常生活の環境が安全であるかどうかをもう一度反省し、安全な生活をしようという意識を高めること、日常生活の安全をおびやかす災害を防ぐことを目的として、昭和三十一年から設けられたもので

す。

思わぬ事故で亡くなる人は、自動車事故、工場で起きる労働災害、子どもの事故、それに火災や家庭内の事故など、非常に多くなっています。

七月一日の国民安全の日を契機に、まず家庭では生活の安全について話し合い、また職場や学校など、あらゆる生

活の場での安全についての反省と新たな誓いが望まれます。

中央公園内を

車両通行禁止に

中央公園内の風致、安全を確保するため、六月中に車両（軽車両は除く）の立入りが

禁止されることになりました。

ただし、公園内施設に出入りするために必要ある自動車や、生活上、公園内道路を利用しなければならない乗用車、農業用自動車については、警察署長の許可により通行できることになっております。

歩こう会に参加を

毎週土曜日の早朝

教育委員会では、六月から八月までの三カ月間、毎週土曜日の午前六時三十分から七時までの三十分間、歩こう会を行ないます。

コースは、役場前出発で横町、鷹小前、農林博物館、東旭町を経て役場前に至る。対象は、老若男女を問いませんので、多数参加してください。

第五回オリエン

テーリング大会

教育委員会では、第五回オリエンテーリング大会を、六月二十九日（日）午前九時から八巻山奥の隠付近を会場に開催します。

種目は、男女とも小学生の部、中学生の部、高校一般の部、壮年の部のほかに、家族の部では父と子の部、母と子の部、夫婦の部に分かれて行なわれることになっておりま

広報まんがキャンペーン



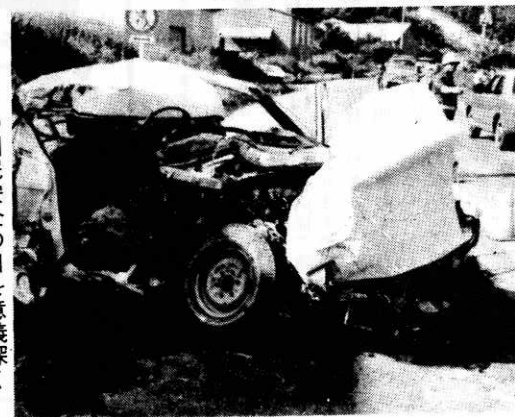
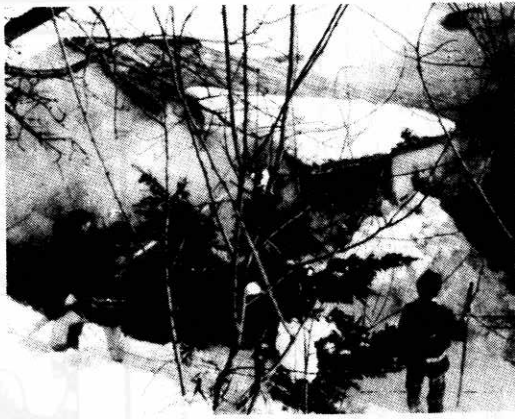
すので、多数参加してください。参加希望者は、六月二十日（金）まで体育館（電話二一三八〇〇）に申し込みください。

銀行ローンには 保険のご利用を

みなさんが住宅ローンを借りやすくするために、住宅金融公庫は住宅融資保険を行なっています。この保険は、みなさんが民間の金融機関から資金を借りて住宅を建設、または購入さ

れた後で、万一ローンの返済ができなくなったときに、公庫が代って返済し、金融機関が安心して住宅ローンを貸し出せるようにしようとするものです。保険料たとえば、百万円を年利率九・五%、元利均等毎月払いで期間十年のローンの場合、一年目でわずか年額一千三百一十一円、以後毎年少なくなり、十年目は百九円の保険料となっております。

このことについての問い合わせは、お気軽に仙台市片平町一丁目 住宅金融公庫仙台支所の総務課、または住宅相談所（電話〇二二二一七一九三一一）におたずねください。



痛ましい各種の災害を未然に防ぐため、ことしの国民安全の日を意義深く迎え、本町からは、あらゆる災害を、未然に防止したいものです。

＝民俗資料 提供のお願い＝

時代の流れとともに、むかし使われた家財道具や農機具などの民俗資料がなくなりつつあります。町では、こうした尊い遺産を保存し、祖先をしのぶとともに文化の流れの教材といたしたく、収集保存することになりました。

提供については無料ですが、資料には名前をつけ、大切に保存いたします。

収集品目は次のようなものですが、提供できる方は教育委員会社会教育課にご連絡くだされば、お伺いいたします。

(電話 2-1111、内線 264)

記

- ①衣食住に用いられるもの(衣服、装身具、飲食、光熱用具、家具調度)
- ②生産、生業に用いられるもの(農具、漁漁具、工匠用具、紡織用具)
- ③交通用具(舟、運搬具、飛脚用具)
- ④交易に用いるもの(計算具、計量具、看板、鑑札)
- ⑤社会生活に用いられるもの
- ⑥信仰に用いられるもの
- ⑦民俗知識に関するもの
- ⑧民俗芸能、娯楽、遊戯に用いるもの
- ⑨人の一生に関して用いられるもの(産育用具、冠婚葬祭用具)
- ⑩年中行事に用いられるもの(正月用具、節句用具、お盆用具)

六月の健康相談
六月十九日の乳児健康相談は、四十九年五月生まれと八月生まれとなっております。
受付時間は、十二時三十分から午後一時三十分まで、相談場所は鷹巣保健所となっております。

六月の健康相談

イオン導入法を行ないます。

生鮮食品奉仕販売

協力店の申込受付

県では、物価の安定と消費生活の合理化を図るため、四月から小売業者の協力のもと「生鮮食品販売協力店制度」を実施しております。

この協力店制度は、対象品目となる豆腐、野菜、食肉、鮮魚類を扱っている小売業者が、奉仕販売日(毎月第三土曜日)に通常販売価格より十

農外就業 訓練生募集

農業以外の産業へ就業を希望する

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。
▽岩脇 岩本喜代次さんから 三〇、〇〇〇円
▽旭町 亀山米蔵さんから 亡

香典返し

くわしくは、役場内農業委員会、または商工観光課へお問い合わせください。

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとめてください。

望する農業従事者を対象に、鷹巣専修職業訓練校では、建設機械運転科の職業訓練生を募集しています。
募集人員は十名、訓練期間は七月一日から九月三十日までです。
受付は随時行なっております。

妻和子さんの香典返し 三〇、〇〇〇円
▽李岱 山山美喜雄さんから 亡母イサさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

慶弔だより

5月16日～5月31日

誕生おめでとうございます

大川 祐子(忠昭長女) 相善町
佐藤新吾(元正長男)あけぼの
松尾敏仁(敏美長男) 太田
佐藤るみ子(勝義二女坊) 沢
藤内富美子(勇蔵長女)西旭町
三浦浩成(清成二男) 南鷹巣
桜庭裕士(正雄四男)あけぼの
齋藤慎也(宇佐男長男)

二人の前途を祝福いたします
船越 敏寛 東京都
中島 恭子 栄町
中沢 治美 昭和
中田 あや子 比内町
清水 隆雄 明利又
藤島 政光 舟見町
伊藤 重光 栄町
佐藤 千恵子 東横町
野呂 正義 本郷
岩谷 行雄 二ツ井町
小摩当 沢

千	村	山	山	佐	中	工	大	津	高	成	河	山	近	須	工	智	仲	島	熊	大	長
葉	形	上	山	島	島	藤	藤	谷	橋	田	田	田	藤	藤	藤	田	田	山	谷	川	岐
義	則	儀	美	嘉	光	真	喜	喜	喜	鈴	俊	陽	義	義	宜	道	直	博	惠	康	千
広	旭	東	秋	あ	あ	あ	あ	あ	あ	能	六	羽	合	合	合	あ	あ	大	前	黒	本
町	町	住	田	け	け	け	け	け	け	代	郷	立	川	川	け	け	館	山	山	山	郷
106																					

おくやみ申しあげます

佐藤	西蔵	(78)
津谷	キヨ	(72)
三沢	キエ	(88)
三沢	与一郎	(71)
藤原	スエ	(70)
堀部	与五郎	(72)
三沢	キン	(84)
河田	トク	(57)
千葉	ソノ	(73)
島山	栄治郎	(67)
七日	市	